



国立大学法人  
弘前大学

HIROSAKI UNIVERSITY 2027

# 人文社会科学部

## 文化創生課程

- ▶ 文化資源学コース
- ▶ 多文化共生コース

## 社会経営課程

- ▶ 経済法律コース
- ▶ 企業戦略コース
- ▶ 地域行動コース

HIROSAKI  
UNIVERSITY

FACULTY OF  
HUMANITIES AND  
SOCIAL SCIENCES



この世界と対話し、未来をつくる自分へ。



# 未来を創造する 次世代の担い手へ

自国の文化を創造・発信する力を醸成し、  
現実の課題解決に役立つ実践力を身につけよう。





人文社会科学部長

はぶち いちよ  
羽瀬 一代

専門：社会学

弘前大学は北東北を代表する総合大学であり、個人と社会のWell-being実現に寄与するイノベーションの創出と人々の幸福に資することを目的の一つとしています。その思想を支える弘前大学人文社会科学部は、多元的な文化理解と現代社会の多面的理解をめざす「文系総合学部」です。文化創生課程と社会経営課程の2課程を設け、自国文化の発信と社会の問題解決に貢献する人材の育成に取り組んでいます。

本学部の卒業生が活躍する場は、公共サービスを提供・維持する国や自治体、社会を支えるモノや情報・サービスを生み出す企業など、あらゆる分野にまたがります。なかには教員、弁護士、公認会計士、研究者、学芸員、作家、政治家、企業経営者、コンサルタント、アナウンサーなど、専門的でクリエイティブな仕事をする卒業生も多くいます。彼らは日々、社会的課題に取り組み、解決に向けて能力を発揮しています。

多くの社会的課題は自然科学を中心とする技術が解決してくれそうですが、それだけではゴールにたどりつくことができません。私たちは人間の行為そのものを冷静な目で観察し、人間とは何か、社会とは何かを深く理解する必要があります。人文社

会科学は、人間や社会を観察する技術を磨き、人間の向かうべき方向や社会のあり方を見定めるための手助けができます。

このような人文社会科学分野を担う本学部の教育姿勢には、次の2つの特徴があります。1つは、30年以上にわたり実習・演習を重視していることです。実習・演習では有形・無形の文化財や先人の思想を理解する、地域に暮らす人々のリアルをデータ化する、オープンデータを分析し大きく社会をとらえるなど、一朝一夕には得られない技術を習得し、「現実」に即して科学的に追究する力を身につけます。もう1つは、グローバルな実践活動に力を入れていることです。異なる社会や文化を理解することで他者と共生する知性を獲得できます。海外留学も非常に盛んであり、国内外の社会現象を複眼的にとらえることができるようになります。

人文社会科学部の前身は、人文学部、文理学部、さらに1920年創立の官立弘前高等学校に遡ります。ここには、太宰治(津島修治)も通いました。弘前は高等教育機関を切望する市民に支えられて、学都として発展してきました。学術を追究するための環境として重要なことは、情報環境と文化環境、志をもつ学友や学術の価値を理解する市民の存在、静けさや自然です。ここにはそのすべてがあります。この恵まれた環境を活かし、みなさんが深い人間理解を育み、次世代を担う人材としてグローバルに活躍されることを願っています。



# 人とつながる。世界とつながる。

人間も、社会も、環境も…。あらゆるテーマがここにあります。

ものごとを見極める目は、漠然とした日々からは養われない。

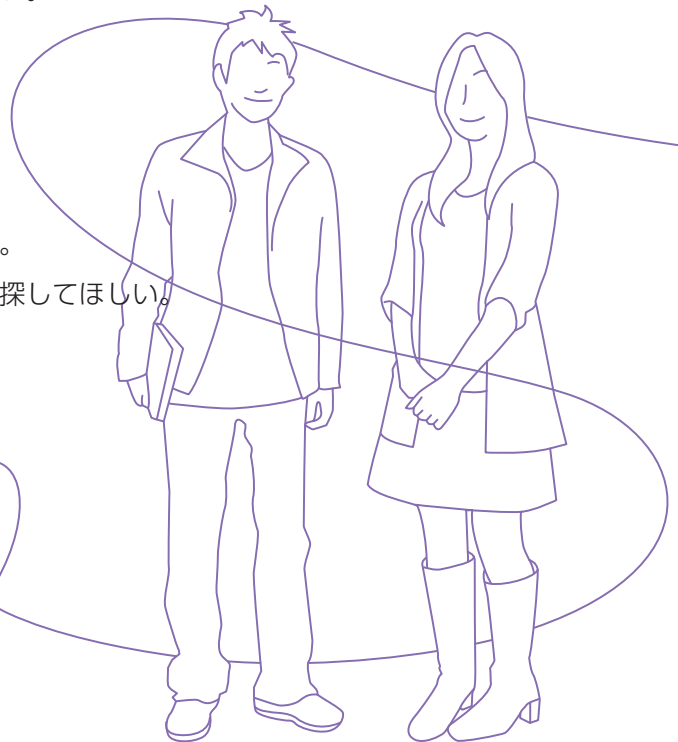
大切なのは自ら学び、考えることの大切さを信じること。

そして、その考えを伝える努力を惜しまないこと。

弘前大学人文社会科学部は、人文社会科学系のさまざまな  
学問領域を融合した学部。

人間も、社会も、環境も…。あらゆるテーマがここにある。

一人ひとりの個性を活かし、可能性を高めるフィールドを探してほしい。



## アドミッション・ポリシー 人文社会科学部が求める学生像

人文社会科学部では、多角的な文化理解と現代社会に対する多面的理解を重視したカリキュラムを提供することによって、地域文化を含む自国の文化を創造し発信する力、地域課題を含めて現代社会が直面している諸課題を発見・分析・解決する力を養い、社会に貢献する人材の育成を目的としています。

そのような人材の育成を目指すにあたって、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

- 人文科学と社会科学の諸領域(考古学、歴史学、文学、哲学、法学、経済学、経営学、社会学等)に関わる専門的知識・技能を習得するための基礎学力
- 学んだ専門的知識・技能を文化の振興や社会の発展に役立てるための行動力
- 人間文化の発展に貢献することや現代社会が直面する複雑な問題を解決することへの意欲

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)の詳細については、大学のホームページをご覧ください。



## 文化創生課程

- 地域社会の発展のために、地域の文化振興や地域のグローバル化の推進等の活動を担っていけるような行動力のある人
- 国内外の有形無形の文化を人類共通の遺産として次世代に伝えていくこと、深い歴史認識に立って世界情勢を的確に見極めることに意欲的である人

## 社会経営課程

- 地域社会の発展のために、自治体の政策立案や地域産業の育成、地域住民との協働による問題解決等に貢献していくことができるような行動力のある人
- 少子高齢化や人口減少、経済・産業基盤の変化等、現代社会が直面する諸課題を解決することに意欲的である人



## Contents | 目次

学部長メッセージ	01
アドミッション・ポリシー	03
人文社会科学部の特色とカリキュラム	05
<b>文化創生課程</b>	07
文化資源学コース	09
多文化共生コース	11
<b>社会経営課程</b>	13
経済法律コース	15
企業戦略コース	17
地域行動コース	19
海外留学案内	21
就職サポート	23
就活成功体験記	25
卒業生メッセージ	27
大学院	28
学生生活支援	29
受験情報	30





# 人文社会科学部

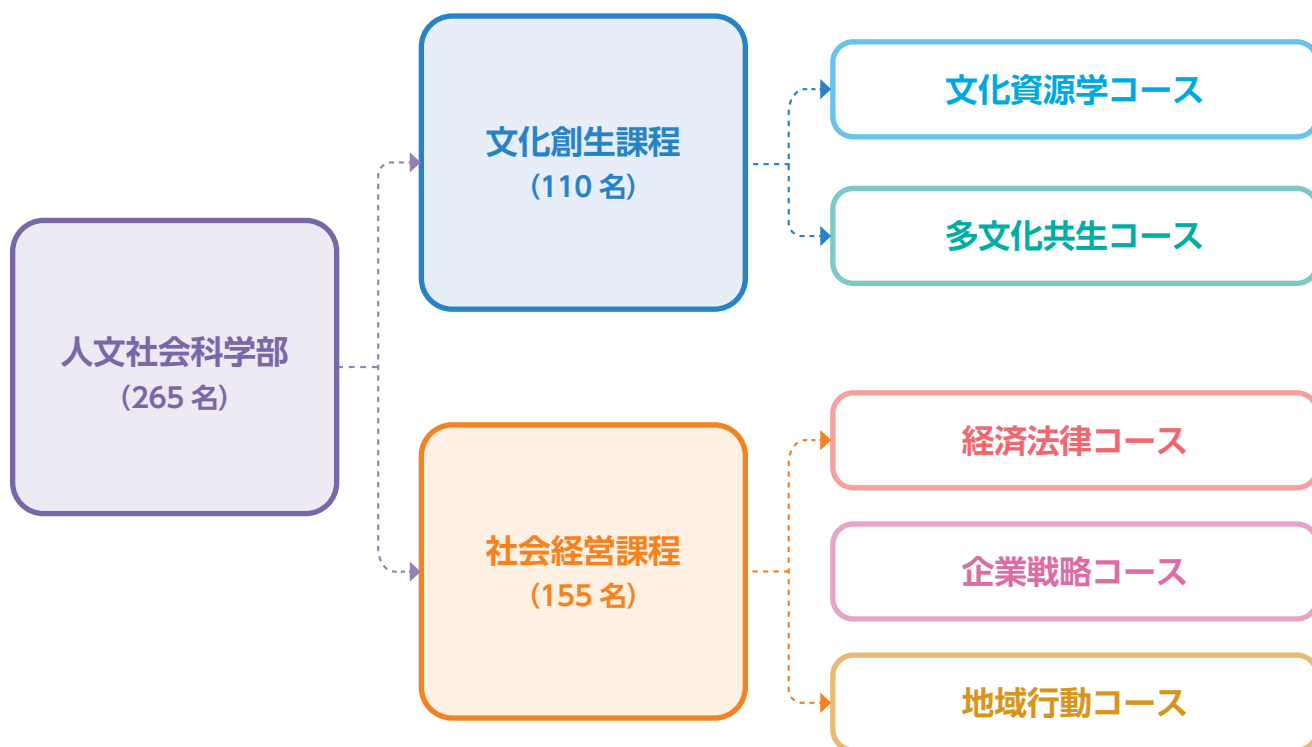
弘前大学人文社会科学部は、文化創生課程と社会経営課程の2課程のもと、文化資源学コース、多文化共生コース、経済法律コース、企業戦略コース、地域行動コースの5コースがあります。

## 特色

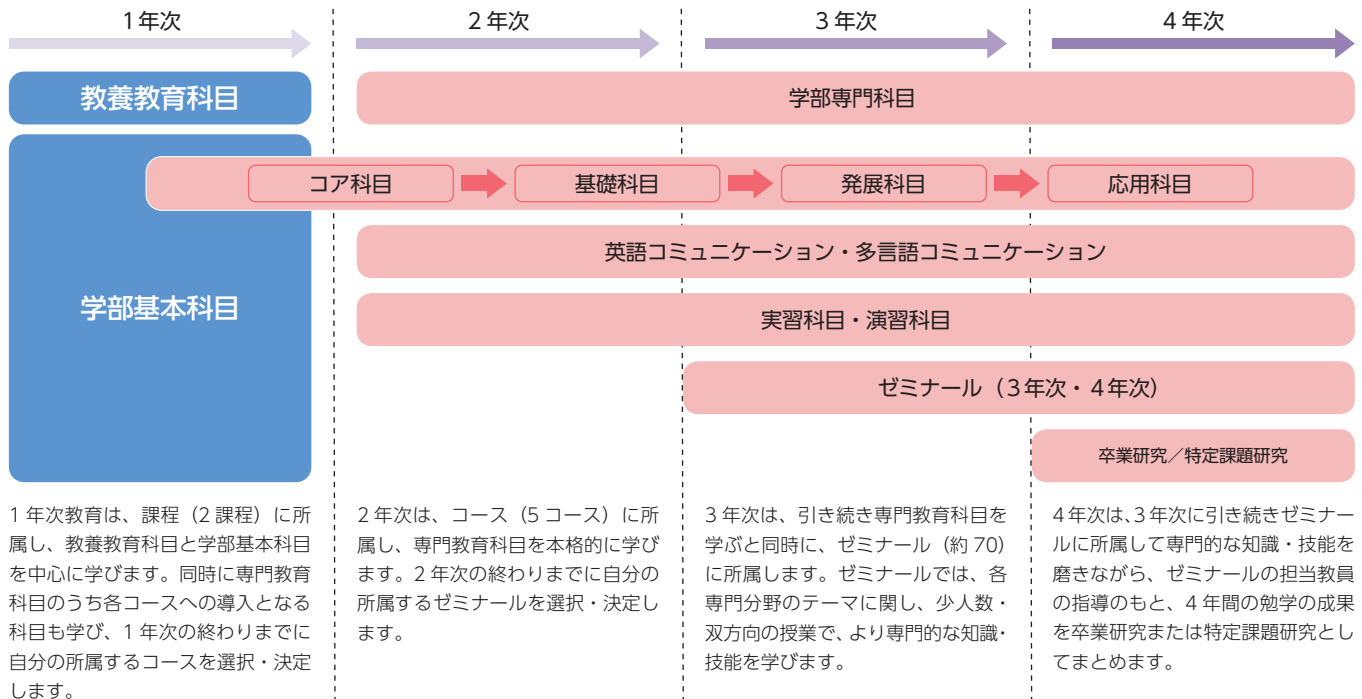
人文社会科学部のもっとも大きな特色は、人文社会科学系の学問分野をほぼ網羅的に学ぶことができるということです。具体的には、人文社会科学部は2課程5コースから組織され、多様なカリキュラムを提供しています。「文化創生課程」は、哲学、文学、文化財、歴史学、国際、外国語などの人文科学系のカリキュラム、「社会経営課程」は、経済学、法学、経営学、社会学、人類学などの社会科学系のカリキュラムによって構成されています。人文社会科学部には、他大学における文学部、法学部、経済学部、経営学部、国際や情報の学部が一つになったような、多様性のある教育カリキュラムがあります。このような

多様なカリキュラムの中から、課程、コース、ゼミナール、卒業研究または特定課題研究のテーマを選び、専門性を高めていきます。

人文社会科学部の次の大きな特色は、少人数教育にあります。具体的には、人文社会科学部には約70のゼミナールがあり、それぞれのゼミナールではおおむね10人未満の少人数で懇切丁寧な指導を行っています。この少人数のゼミナールは、4年次に履修する卒業研究または特定課題研究と密接に関連しています。みなさんはゼミナール教員の指導のもとで、大学4年間の勉学の集大成とも言うべき卒業研究または特定課題研究を完成させます。



## カリキュラム



1年次教育は、課程（2課程）に所属し、教養教育科目と学部基本科目を中心に学びます。同時に専門教育科目のうち各コースへの導入となる科目も学び、1年次の終わりまでに自分の所属するコースを選択・決定します。

2年次は、コース（5コース）に所属し、専門教育科目を本格的に学びます。2年次の終わりまでに自分の所属するゼミナールを選択・決定します。

3年次は、引き続き専門教育科目を学ぶと同時に、ゼミナール（約70）に所属します。ゼミナールでは、各専門分野のテーマに関し、少人数・双方向の授業で、より専門的な知識・技能を学びます。

4年次は、3年次に引き続きゼミナールに所属して専門的な知識・技能を磨きながら、ゼミナールの担当教員の指導のもと、4年間の勉学の成果を卒業研究または特定課題研究としてまとめます。

人文社会科学部のカリキュラムは、大きく2つの部分から構成されています。教養教育科目と専門教育科目です。皆さんが人文社会科学部に入学するとまず履修しなければならないのが、教養教育科目です。これは、全学部の学生が共通に履修しなければならない科目で、大学生にとって必要な基礎的な能力を育成することが目的です。教養教育科目には、高校から大学への学びの転換を図るための基礎ゼミナール、外国語科目、さまざまな問題を複合的な視点から考える力を養う領域の科目群などがあります。また、地域貢献と課題解決型授業（Project-Based Learning）を組み合わせた科目として、地域学ゼミナール、グローバル科目、職業やキャリアについての意識を高める科目としてキャリア形成の基礎・実践、データ分析の技術を習得するデータサイエンス科目などがあります。

1年次の前期から専門教育科目の一部（学部基本科目）の授業も始まります。

2年次から専門教育科目の授業が本格的に始まります。各課程に

はコースがあり、コースごとに履修しなければならない専門教育科目の種類と単位数が定められています。専門教育科目には、必修科目、選択必修科目、選択科目、適宜修得科目の区別があります。必修科目は、ゼミナールや卒業研究など卒業までに必ず履修しなければならない科目、選択必修科目は、卒業までに複数の科目の中から選択して必ず履修しなければならない科目、選択科目は、卒業までに自分で選択して履修する科目です。各コースの詳しい内容は、コースの説明の頁（7～20頁）や人文社会科学部ホームページを参照してください。また、科目の内容（シラバス）の詳細については、大学のホームページをご覧ください。

人文社会科学部HP



弘前大学シラバス



## 取得できる免許・資格

人文社会科学部において、教育職員免許法、および同法施行規則に規定する所定の単位を修得したときに取得できる教育職員免許状の種類、教科は下表のとおりです。

また他に取得できる資格としては、学芸員資格、社会調査士などがあります。詳しくは教務担当までお問い合わせください。

	種類	教科
文化創生課程	中学校教諭一種免許状	国語、英語、社会
	高等学校教諭一種免許状	国語、英語、地理歴史
社会経営課程	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	公民、商業

### オンライン キャンパス

大学のホームページで、人文社会科学部の多彩な講義の一部をオンライン配信しています。受験を考える皆さんは、ぜひ視聴してください。



オンライン  
キャンパス

人類共通の文化遺産を次世代に伝える。

# 文化創生課程

文化創生課程では、考古学、民俗学、芸術、歴史学、哲学、文学、外国語などの人文科学分野の専門知識・技能等を学びつつ、国内外の歴史文化の価値を正しく評価する力、自国の文化を創造し発信する力を身につけることを重視した教育を提供します。

学びの分野 主なゼミナールを紹介します

## 文化資源学 コース



美術史実習—旧杉山醫院(現PPP)見学

●文化財論 〈担当教員：関根 達人〉  
有形文化財の調査・研究・保護のあり方について学びます。野外調査や自身が集めた資料・データの分析から過去の歴史や文化を解明します。ゼミを通して身につく様々な文化財を記録し情報を引き出す力は、学芸員や文化財担当職員になりたい学生のみなさんの役に立つでしょう。

●日本考古学 〈担当教員：上條 信彦〉  
先史時代の遺跡発掘を通じて、地下に眠るモノを調べるための知識や技術を学ぶことによって人類の歴史を解明していきます。

●西洋考古学  
地中海世界やオリエント地域の古代・中世の文化遺産（美術・建築・都市など）についての知識を蓄え、また分析する方法を学んで、新しい解釈に挑戦します。

●文化財科学 〈担当教員：片岡 太郎〉  
考古資料をはじめとするさまざまな有形文化財の健康診断と保存修復を実践しながら、現代社会における文化財の継承と活用とはどうあるべきかを考えます。

●博物館学 〈担当教員：葉山 茂〉  
博物館の歴史、展示、経営、社会のなかでの役割などに注目して博物館のおもしろさを学びます。また博物館の視点に立った地域社会や人々の暮らしとの関わり方を探ります。

●民俗学 〈担当教員：山田 巖子〉  
日常意識されることの少ない慣習的な行為や言葉、それぞれの地域に赴いて、人々との対話を通して学び、日常や生活のレベルから文化を捉え直す方法を学びます。

●日本古典文学 〈担当教員：出口 誠〉  
文化・制度・思想・宗教といった、それぞれの時代の人間社会を取り巻いていた様々な事柄を、どのように文章の中に反映し、また文学として昇華していったのかを学びます。

●日本近現代文学 〈担当教員：片岡 美有季〉  
明治時代以降の日本語で書かれた文学作品や図像・映像などを丁寧に読み解き、作品の特徴や意義、それらから見えてくる人々の営みや思想などを明らかにします。

●言語学 〈担当教員：諸隈 夕子〉  
言語学、特に言語類型論的な研究方法や考え方を学ぶことを通じて、特定の言語に限らず、広く世界の人類言語全体の視点から言語を考察できる力を養います。

●日本語学 〈担当教員：新永 悠人〉  
人が話す言葉（方言や共通語）のしくみを総合的に捉える方法を学びます。対面調査などを通して発音、単語の構成、文中の単語の順序、文と文脈の関係、歴史的变化などに迫ります。



日本倫理思想史ゼミ

●日本倫理思想史 〈担当教員：原 克昭〉  
日本の思想・宗教・文化・文芸の視座から時代縦断・ジャンル横断しながら学術的にアプローチすることで、過去と現代を往還する“日本人像”の再発見をめざします。

●西洋倫理思想史 〈担当教員：横地 徳廣〉  
ドイツ語で書かれた哲学テキストの、ハイデガー『存在と時間』やカント『純粹理性批判』を読み解いていきます。第二外国語の学習状況によっては英訳や邦訳、フランス語訳を使用します。

●芸術史 〈担当教員：佐々木 あすか〉  
日本の美術作品（仏像、絵画、工芸等）について、表現・技法・制作背景等の基礎知識や研究方法を学び、作品と制作に関わる人々、作品が守り伝えられてきた歴史を探索します。

●東アジア思想 〈担当教員：劉 青〉  
中国哲学を中心に、漢文の原典を通じて、中国の科学・宗教・文化・芸術などの諸分野を皆様とともに学びます。東アジア思想史における宇宙・生死・鬼神に関する理解を深めることを目指します。

## 文化資源学 コース

- 有形無形の文化資源を適切に取り扱う専門的能力・技能を習得することによって、その学術的価値を的確に見極める力を養います。
- 文化資源の評価判定や保存等に関する専門的知識・技能を新たな文化資源の発掘等に役立てていくための実践力を養います。
- 多様な文化資源を生み出した人類の叡智と精神を理解し、それらを人類共通の文化遺産として次世代に伝えていくことを社会的使命として、生涯にわたって実践していくことのできる探究力を身につけます。

## 多文化共生 コース

- 多文化共生の価値観に通暁した人間性の涵養によって、グローバル化が世界的規模で進展している時代の動向を見通す力を養います。
- 国内外の歴史文化を深く理解しつつ、世界情勢を的確に見極めることによって、現代世界が直面する諸課題をグローバルな視点に立って解決していく力を養います。
- グローバル化の世界的進展という状況の中で、多元的な価値観と多様性認識に立った自己理解を生涯にわたって深めていくための探究力を身につけます。

## 多文化共生 コース



日本史ゼミ史料見学

### ●西洋古典学

本ゼミナールでは、古代ギリシア・ローマ時代の多様な歴史文化遺産を学ぶことを通じて、ヨーロッパ文化の源流の一つにあたる西洋古典古代についての理解を深めます。

### ●中国史学 〈担当教員：荷見 守義〉

中国及び中国と関わる朝鮮半島などの東アジアの歴史について、文献資料の読解をベースに多角的・多面的に解明しつつ、歴史を学問として取り扱う手法・思考法を学びます。

### ●ヨーロッパ史 〈担当教員：中村 武司〉

ヨーロッパをはじめとする西洋世界の歴史を、一方では日本人としての立場から、他方ではグローバルな視野のもとで探求することをめざしています。

### ●日本史 〈担当教員：古川 祐貴〉

日本の歴史が歴史資料という客観的証拠に基づいて展開されていることを理解するとともに、自ら発掘してきた「生の」歴史資料からどのような新しい歴史像が描けるのかを一緒に考えていきます。

### ●ユーラシア史 〈担当教員：亀谷 学〉

中央アジア、西アジア、北アフリカ地域に及ぶイスラム文明の歴史を中心に、宗教や文化を学ぶことで世界の多様性を認識し、それにアプローチしてゆく方法を身につけます。

### ●英語学 〈担当教員：中島 崇法〉

現代言語学の観点から英語の仕組みを学びます。英語のルールを単に覚えるのではなく「なぜ」そのようなルールが英語に備わっているかを解き明かすことを通じて、英語をはじめとする人間言語への理解を深めます。

### ●イギリス文学・文化 〈担当教員：畑中 杏美〉

イギリス文学を読み、イギリス文化の独自性について理解を深めます。文学作品と作品が書かれた時代の社会とを関連付けて考察できるようになることを目指します。

### ●アメリカ文学 〈担当教員：堀 智弘〉

アメリカ文学作品や関連文献の読解をとおして、アメリカ文学や文化を研究するために必要なリサーチの方法と文学テキストを産み出した同時代の文化的背景を学びます。

### ●平和論 〈担当教員：フルト フォルカー〉

特定の地域にこだわらず、現代と過去の戦争・紛争を具体例に使って分析します。どちらが正しいかを裁く視点ではなく、幅広い視点で紛争の解決・回避のメカニズムを学びます。

### ●ヨーロッパ地域学 〈担当教員：永本 哲也〉

ドイツを中心としたヨーロッパの歴史や文化を、学術的な文献の読解を通じて学んでいきます。さらに、先行研究を自ら整理し、自ら論を立てるための力を実践を通じて養います。

### ●現代中国論 〈担当教員：山田 敦士〉

現代中国に関わる様々な事象を分析・考察し、中国の文化や社会への理解を深めます。また中国を通して、国際化時代における文化や社会のありかた自体についても考えていきます。

### ●フランス文芸 〈担当教員：泉谷 安規〉

19世紀から20世紀にかけてのフランスの文学と思想作品の読解を通してそれらを理解するとともに、それらが生み出された社会的・時代的背景などが抱える問題も考えていきます。

### ●ヨーロッパ地域学 〈担当教員：ディオドルフ〉

フランスの社会・文化・言語の考察をとおして、歴史の中におけるフランス、国際社会の中におけるフランスとは何であるのかを理解し、その意義を学んでいきます。

### ●現代オセアニア論 〈担当教員：澤田 真一〉

「共生」をキーワードに、「差異」が「差別」につながる社会を構築するためのアイデアや思想、取り組みをオセアニアの事例から学んでいきます。

### ●現代アメリカ論 〈担当教員：高内 悠貴〉

歴史・文化・社会など幅広い視点からアメリカ合衆国を研究し、多文化社会アメリカの成り立ちや現代アメリカが直面する課題について学びながら、人種やジェンダーにまつわる差異や不平等の問題について議論していきます。

### ●国際共生論 〈担当教員：バトラー アラスデア〉

文化間の相互への影響や、生活へのテクノロジーの影響など、文化を広く定義して考えます。探求するテーマでは、文化の発展的性質、変容への過程や可能性を見ていきます。

# 文化資源学コース

**文**化資源学コースでは、文化資源という新しい概念で、人類の生み出してきた豊かで多様な文化形態を包括的に研究します。研究方法も常に新しいものを探り、文化の新しい価値と活用の可能性を見出していくことを目指します。



日本古典文学ゼミ授業風景

文化の魅力を発見し、発信することが出来る人材や地域の文化振興に貢献する人材を育成するためのコースです。学芸員資格や教員免許(「国語」「社会」「地理歴史」など)を取得することが可能です。



文化財論実習—西茂森町高德院墓石調査

## コースの特色

### 日本と地域について学ぶ

北海道をふくめた北東北エリアを中心に、地域文化の具体的な事象を調査、分析、考察することを通して学んでいくことができます。広くアジア・ヨーロッパ圏の文化財・言語・思想を学ぶことにより、それぞれの地域文化の独自性がよりくっきりと理解できるようになります。

### 充実した演習・実習

考古学、民俗学、美術史など国内外の有形・無形の文化財を発掘・収集・記録するためのスキルを学ぶ体験型実習や、哲学・歴史・文学・言語学など文献を読み解き、論じる方法を習得する実践型演習のカリキュラムに重点を置いています。

### 研究成果の発信をサポート

地域の潜在的な可能性をいかに発信していくかということが現在の日本の課題です。大学で学び、取り組んだことを成果としてまとめ、調査報告や研究発表として発信していくみなさんを後押しします。

## 主な科目

基本科目：歴史学入門、哲学倫理入門、言語学入門、文学入門  
コア科目：文化資源学、形態文化論、形態文化史、博物館概論  
基礎科目：民俗と文化、言語と文化、文学と文化、思想と文化  
発展科目：日本考古学、文化財論、文化財科学、西洋考古学、芸術史、民俗学、言語学、日本古典文学、日本近現代文学、日本語学、日本倫理思想、西洋倫理思想、東アジア思想  
実習・演習科目：考古学実習、文化財論実習、文化財科学実習、美術史実習、民俗学実習、言語学演習、日本古典文学演習、日本近現代文学演習、日本語学演習、日本倫理思想演習、西洋倫理思想演習、東アジア思想演習

## 卒業研究テーマ例

- 村上春樹「パン屋襲撃」「パン屋再襲撃」と朝井リョウ「何者」に見る若者と社会の変容
- 岩手県宮古市方言の動詞の活用体系—特に現在を表せるタツタ形に注目して—
- 室町時代物語における小野小町像の研究
- 徳川綱吉所用纏糸威具足の手法とその特徴や効果—徳川將軍家における甲冑の変化の中で—
- 産女(うぶめ)に託された文化的表象
- 『夢占逸旨』における夢の吉凶観
- 水損紙資料展開時に加える力の可視化に関する研究
- 位牌に見る近世大名の祖先祭祀—弘前藩主津軽家を例に—
- 地方都市における小商売の役割とその展開
- 青森県の山神信仰—大鰐町居士大山祇神社のサンスケを中心に—

## 先輩VOICE

### 地域を知るために足を運ぶ 対話こそフィールドワークの魅力

私は秋田県の道祖神を研究しています。道祖神は厄災の侵入を防ぐために地域の境などに置く守り神です。秋田県のほか各地に広がる道祖神は地域や集落ごとに祀り方や形態が異なり、比較してみるだけでも興味深いです。調べを進めると、地域の人々の思いを知ることができて面白いですね。

この研究は現地調査が大切です。現地の方々への聞き取りをする場合は、警戒心を解いてもらうことを意識し、世間話を交えながら徐々に核心に迫るよう努めています。初めての人に話を伺うのはものすごく緊張します。それでも昔との違いや発見に出会えるのはもちろん、人との対話を通して現場でしか得られない体験ができることはフィールドワークの何よりの魅力です。ここから培った地域の人に寄り添う姿勢を大切に、いずれは地元を支えられるような仕事に就きたいと考えています。



形も大きさも地域で異なる秋田県の道祖神。疫病退散や交通安全、五穀豊穡など、地域の人たちの生活に根ざした信仰を道祖神から知ることができます。

●文化創生課程・文化資源学コース3年

こまつばら ゆら  
**小松原 優菜**

博物館学ゼミ  
岩手県立盛岡北高校出身

●文化創生課程・文化資源学コース3年

はらだ こう  
**原田 虹**

日本倫理思想史ゼミ  
青森県立青森南高校出身



所属する日本倫理思想史ゼミでの一幕。現代の日本に注目していると、自分らしく生きるためのヒントが見えてくるのが面白いです。

### 無数に広がる選択肢から 自分の興味を見つけて進む

大学の学びは、自分に関係ない分野だと思っていても深堀りすることでイメージが変わり、自分の興味に組み込める発見が多いです。特に人文系の学部は分野の範囲が広いので、選択肢が多いのはメリットです。私は基礎科目を履修する中で日本人の思想について研究したい思いが芽生えたことに加え、講義を通じて先生の人柄にも魅力を感じて日本倫理思想史ゼミを選びました。先生は専門分野に限らず、多角的な視点でアドバイスをしてくれるので、興味の赴くままに研究できています。

私は青森から1時間半かけて電車通学していますが、そのおかげで講義やアルバイトの隙間時間を有効活用する力が身につき、自己管理能力が高まりました。学びも私生活も、自分の選択と行動が決め手になるのが大学生活。不安もあるかもしれませんが、スキルアップ感覚で楽しみましょう！

# 多文化共生コース

**多**文化共生コースでは世界のさまざまな国や地域の歴史・文化を学ぶとともに、それらをより深く理解することに必要な、英語をはじめとする外国語の高い運用能力を身につけることに力を入れています。また、広く海外へ出て学ぶことも



中原大学(台湾)での語学研修(現代中国論ゼミ)

奨励しており、短期の海外研修プログラムを設置し、中・長期の留学志望者をサポートする体制も整えています。世界の歴史・文化・社会の多様性に対する認識を深め、広い視野を持つことで、地域社会のグローバル化に貢献する人材を育成します。



日光東照宮へのゼミ旅行(日本史ゼミ)

## コースの特色

### 古今東西の知の探求

日本をはじめとするアジアやヨーロッパ、アメリカ、オセアニアといった世界各地の歴史・文化・社会について理解を深めていくとともに、これらについて幅広く体系的に学ぶことで多文化共生の価値観を育んでいきます。

### 課題処理能力の養成

グローバル化がますます進んでいく中において、多面的な文化理解と豊かな知識、そして適確な判断力を身につけ、現代世界が直面する様々な課題に対して、考察し、取り組んでいくための基礎的能力と実践力を養います。

### 充実した外国語教育と多文化交流

英語・ドイツ語・フランス語・中国語の基礎力強化と実践的運用能力の養成を通じて、コミュニケーション力を高めます。また、各種の実践活動などを通じて地域社会における多文化理解・多文化交流を促進します。

## 主な科目

基本科目：歴史学入門、哲学倫理入門、言語学入門、文学入門

コア科目：多文化共生論、多文化基礎論、歴史基礎論、グローバルコミュニケーション論、文学基礎論、地域基礎論、国際共生論

発展科目：言語文化論、英語学、英米文学、日本史、中国史、ユーラシア史、西洋史、西洋古典文化論、欧米文化論、アジア地域学、ヨーロッパ地域学、アメリカ・オセアニア地域学

実習・演習科目：英語コミュニケーション・多言語コミュニケーション、歴史文化演習、グローバル・ゲートウェイ、スタディアブロード

## 卒業研究テーマ例

- 明治初期における弘前藩の分領支配
- 弘前藩領における乞食・穢多
- 古代ローマ帝国と帝国内外に存在したゲルマン人との折衝
- 近代中国における新知識とその訳語
- イスラエルへの武器供与とその背景
- 基地と子ども：沖縄における米軍基地の影響と女性・子どもの社会的課題
- 二重のマイノリティとして生きる：黒人性とクィア性の交差点からみる社会的排除
- A. A. ミルンのクマのプーさん作品について
- 前置詞 of を伴う構文について
- アルザス地域におけるフランス語とドイツ語の二言語使用について

## 先輩VOICE

### 実践的に外国文化に触れ 人との交流で大学生活を楽しむ

外国文化や言語を学べる多文化共生コースは留学を推進しているコースで、短期留学が単位認定されるプログラムもあります。私は「HIROSAKIはやぶさカレッジ」という教育プログラムを利用してタイへ行きました。普段はフランス語やフランス文学について研究している中でのタイ留学でしたが、実際に行ってみると言語の壁は高いものではないように感じ、自分の活動するフィールドと視野が大きく広まったと思います。

国内外の人々や地域と関わることが好きなので、留学支援をする「弘大SIPS」や「ジャズ研究会」など、サークルも含め計6団体に所属しています。学祭の時は全てが重なって大忙しですが、限りある時間を充実させたいと動き回っています。将来はこれまでの活動で得たノウハウを生かして、地元である青森の魅力を海外に発信するような仕事をしてみたいですね。



「HIROSAKIはやぶさカレッジ」は言語の上達とグローバルリーダーの育成を目的としたプログラム。タイやカナダなど留学先は様々です。

●文化創生課程・多文化共生コース3年

さいとう りり  
**齊藤 凜璃**

フランス文芸ゼミ  
青森県立弘前南高校出身

●文化創生課程・多文化共生コース3年

やまき ゆうと  
**八巻 悠仁**

ヨーロッパ地域学ゼミ  
宮城県白石高校出身



ゼミを通して資料や書籍を読む力がつきました。処刑や迫害など衝撃的な史実に触れる一方で「本当にあったこと」を追体験できる点が魅力です。

### ひとつの研究テーマを 多角的なアプローチで追求

高校時代に世界情勢に興味を持ち、歴史を学べば今の世界情勢が形成された背景がわかるかもしれないと思い、文化創生課程を選びました。当課程では外国文化や思想に触れられる機会が多いです。私は1年生の時に受けたドイツ語の講義の中で取り上げられた、ヨーロッパの食や伝統行事をきっかけに異国への関心が膨らみ、現在は多文化共生コースで学んでいます。

ゼミで向き合っているテーマは魔女狩りという現象です。魔女狩り研究は裁判記録や絵画、当時の法制度などさまざまな角度からアプローチできます。思った以上に歴史研究は難しく、先生から「資料にあることしかわからない。確定した事実はないけど、それをどう詰めるかが肝心」と教わりました。歴史資料を読み解くことは大変ですが、自分の興味関心を探求できるのは大きなやりがいです。

社会のトータルマネジメントという視点から  
現実の諸課題を解決する。

# 社会経営課程

社会経営課程では、経済学、法学、経営学、会計学、社会学、人類学、統計学、情報科学などの社会科学分野の専門知識・技能等を学びつつ、現代社会が直面するさまざまな課題を解決し、より良い社会を構築することのできる応用力を身に付けることを目指します。

学びの分野 主なゼミナールを紹介します

## 経済法律 コース



労働経済学ゼミナール

### ●金融論 〈担当教員：飯島 裕胤〉

金融は、企業や家計の目的（やりたいこと）を資金面から支える不可欠な脇役です。主役に応じたさまざまな脇役がしっかりと舞台を支える姿を、金融理論を使ってとらえます。

### ●労働経済学 〈担当教員：李 永俊〉

暮らしの中の諸問題を経済学的な観点で考察し、そのメカニズムと問題点を理解する力を養います。教育、就職、結婚などの身近な問題を通して、実践的な経済学を学びます。

### ●ミクロ経済学 〈担当教員：小谷田 文彦〉

私達の経済活動の基盤となっている「市場メカニズム」の仕組みについて学びます。また理論だけでなく、公表された統計データをもとにして経済活動を実証的に分析します。

### ●経済学史 〈担当教員：福田 進治〉

アダム・スミス、マルクス、ケインズなどの経済学を学ぶことを通じて、現代社会の諸問題を歴史的視点から分析し、バランス良く理解する力を身に付けることを目指します。

### ●マクロ経済学 〈担当教員：山本 康裕〉

一国の経済の規模である GDP、物価、利子率、失業率などが決定される仕組みを学びます。それは、政府や中央銀行が実行する経済政策の効果を理解することにつながります。

### ●国際経済学 〈担当教員：潘 鋭〉

グローバル経済と国際貿易を学び、世界経済の動向を分析します。貿易投資の拡大や国際要素移動などの課題を議論し、国境を越えた経済取引を経済学的に考察します。

### ●憲法 〈担当教員：生田 裕也〉

基本的人権や統治機構に関する憲法問題を取り上げ、学説や判例を前提に何が問題でどう解決すればよいのかを議論することを通して、憲法問題に関する理解を深めます。

### ●刑法 〈担当教員：平野 潔〉

犯罪と刑罰に関して規定している刑法について、どこまでが犯罪となるか、なぜ刑罰が正当化されるのかなどの問題を、文献や判例を手掛かりとして学びます。

### ●民法 〈担当教員：吉村 顕真〉

財産所有、契約、不法行為、夫婦、親子、相続など、我々の日常生活を規律している民法の諸問題について、判例などを素材にして議論をし、その理解を深めていきます。

### ●商法 〈担当教員：長谷河 亜希子〉

ビジネス関連の法的問題（会社法・独占禁止法・消費者法・知的財産法等）について議論を深めています。具体的テーマは、毎年、ゼミ生からテーマ案を募って決定しています。

### ●社会法 〈担当教員：洪田 美羽〉

働くことを規律する労働法と、社会保障制度を規律する社会保障法について、法制度の沿革や現行制度、その問題点についての学説や判例を学びます。

### ●行政学 〈担当教員：児山 正史〉

行政が対応すべき社会問題（人口減少など）を取り上げて、その状況を把握し、原因や影響を分析し、従来の対策を評価した上で、今後とるべき対策を考察します。

## 企業戦略 コース



ゼミにおける打ち合わせの様子

### ●交通政策・地域科学 〈担当教員：大橋 忠宏〉

都市・地域・交通など空間要因による課題について、枠組みの理解と地域のデータ等を基に分析する方法について学び、交通とまちづくりについて考えます。

### ●簿記・税務会計論 〈担当教員：加藤 恵吉〉

企業の財務活動や戦略に有用な会計情報および租税状況の分析を通じて、会計や税務に対するスキルや研究能力を身につけます。

### ●現代企業論 〈担当教員：黄 孝春〉

会社は私たちに仕事を与えると同時に、私たちの生活に必要なモノやサービスを提供してくれます。会社の生い立ち、仕組み、そして競争力の源泉などについて学びます。

### グローバル経営 〈担当教員：森 樹男〉

国境を越えて活動するグローバル企業のビジネスモデルやマーケティング、人的資源管理などを学習し、グローバル時代に相応しい知識や考え方を身につけます。

## 各コースで学べること

### 経済 法律 コース

- 経済学と法学の専門的知識・技能をもとに、経済・金融・雇用・生活等にかかわる諸問題の状況を的確に見極めることのできる能力を養います。
- 現代経済を広い視野に立って認識するとともに、法を体系的に理解するための基礎訓練を通して、創造的で公正かつ適切な問題解決力を身に付けます。
- 経済・法律上の諸問題を解決するための施策等を生涯にわたって積極的に探究していく力を獲得します。

### 企業 戦略 コース

- 経営学と会計学の専門的知識・技能をもとに、新ビジネス・新産業の創出やイノベーション等にかかわる諸課題を的確に分析し見通す力を養います。
- 地域企業の発展や地域産業の活性化に貢献しうる力を身に付けるために、課題発見力・課題解決力・企画提案力・コミュニケーション力を高めます。
- 企業経営の諸課題を解決するための実効的な方策等を生涯にわたって積極的に探究していく力を獲得します。

### 地域 行動 コース

- 社会学・人類学・統計学・情報科学等の専門的知識・技能をもとに、地域社会の成り立ちやあり方、地域住民の心理・行動等を的確に分析し見通す力を養います。
- フィールドワークと課題解決型学習等を通して習得した専門的知見を地域課題の発見・分析・解決に役立てるための実践力を養います。
- 地域社会が直面する諸課題を解決するための具体的な手法等を生涯にわたって積極的に探究していく力を獲得します。

#### ●マーケティング 〈担当教員：金 東憲〉

激変する市場を理解した上で、消費者行動の解明から潜在的な顧客ニーズを発見する手法、製品・サービスの見直し、流通などの戦略的手法を身につけます。

#### ●経営組織論 〈担当教員：大倉 邦夫〉

企業をはじめとする組織を効率的に経営するためにはどうしたら良いのか、組織で働く人たちのやる気を高める方法とは何か、という組織のマネジメントの問題を学びます。

#### ●地域イノベーション 〈担当教員：熊田 憲〉

企業や産業、そして地域や国家の経営を支える「イノベーション」という現象を理解するために、経営学を中心に地域、政策、経済、制度など様々な「知」を学びます。

#### ●管理会計学 〈担当教員：商 哲〉

企業における経済的情報の認識・測定・記録の方法を把握したうえで、企業内部の経営管理目的のために、財務情報と非財務情報を活用する管理会計の各種の技法について学習します。

#### ●会計学 〈担当教員：内藤 周子〉

企業などの経済主体が行った活動を記録・集約した情報（主に会計情報）が生成される体系について検討を行い、会計情報を用いた分析手法を身につけます。

#### ●経営戦略論・ベンチャービジネス論 〈担当教員：高島 克史〉

地域企業やベンチャー企業が競争に打ち勝ち、高い利益をあげるためにはどのような判断や行動が有効なのか、その解決策を導出するための分析方法を学びます。

#### ●経営史 〈担当教員：林 彦櫻〉

企業が直面する諸問題の解決策を見出すために産業や企業組織が置かれた歴史的文脈に位置づけ、その生成と発展、各企業組織が行っている経営活動の背景等を考察します。

## 地域行動 コース



持続的な漆生産に関するアクションリサーチの様子

#### ●アクション・リサーチ

よりよい社会や地域を目指し、実社会に生きるみなさんにどう働きかけたらよいか実践的に学びます。ワークショップをベースに、理想をコトバにするすべを身につけます。

#### ●社会学 〈担当教員：羽瀨 一代〉

社会の成立（＝人間関係）を科学的に明らかにします。社会とは何か、自身が所属する社会を実証的に調査し、社会学の視角から社会学の用語を使用して追究していきます。

#### ●コミュニティデザイン論

社会心理学の理論と分析手法を一緒に学んでいきます。コミュニティの動きの特徴を理解し、さらにそこに働きかける工夫の創出をめざします。

#### ●生態人類学 〈担当教員：泉 直亮〉

人と環境との関わりかたに注目し、地域の文化・社会が形づくられるしくみを学びます。さらに多様な地域の事例を検討し、持続可能な社会への道筋を探ります。

#### ●地域活動論 〈担当教員：近藤 史〉

地域の暮らしや生業に関する問題を、住民自身はどう工夫し解決してきたのでしょうか。現地調査を通じて、持続可能な社会にむけて行動・協働するためのヒントを学びます。

#### ●地域社会学 〈担当教員：白石 壮一郎〉

地域社会の人・仕事や、身近な社会関係についてインタビュー（聞き取り）やフィールドワーク、文書で詳しく調査し、それをレポートや卒業論文に仕上げていくプロセスを学びます。

#### ●社会地理学 〈担当教員：松井 歩〉

私たちが生活する地域のなりたちを、自然と社会の関係に着目する地理学の立場から考えます。現地調査を中心に、独自の視点から地域を捉え、論じる方法を学びます。

#### ●地理情報科学 〈担当教員：増山 篤〉

地図に記載されるような情報をコンピュータによって効果的に視覚化・分析する方法を学び、それを活用して、望ましい地理・都市空間のあり方を探ります。

#### ●統計学 〈担当教員：花田 真一〉

設定したテーマについて、実証的に論証する方法を学びます。関心や目的・入手できたデータの性質に応じて正しい統計分析手法を選択し、客観的な議論の基礎を身につけます。

#### ●人間行動論 〈担当教員：曾我 亨〉

ヒトの無意識の行動に注目し、観察をおこなうことで、ヒトについての理解を深めます。さらに、ヒトの行動の性質を活用して、社会を良い方向へと変えていく方法を探ります。

#### ●社会心理学 〈担当教員：古村 健太郎〉

社会心理学の立場から恋愛関係などの対人関係のダイナミズムを明らかにしていきます。そのために、アンケート調査や心理学実験によってデータを収集します。

# 経済法律コース

**皆**さんが社会で働くようになれば様々な問題に直面するでしょう。公務員であれば市町村の経済活性化政策の立案を任されたり、民間企業であれば新製品が法律上の問題がないかを検討する仕事を担ったりすることもあります。このような

問題を解決するには経済学及び法学の素養が必要とされます。経済法律コースでは、経済学及び法学両分野の専門知識を体系的に修得できるだけでなく、受講生自らが問題を調査・分析する実習体験を通じて実践力を身に付けることができます。



地域司法課題教育プロジェクトでの青森刑務所見学



国際経済学講義の様子

## コースの特色

### 経済学及び法学の素養と思考力の習得

長い歴史をかけて積み上げてきた経済学・法学の手法を習得し、現代社会の本質をつかむ素養とその問題を解決できる思考力を培います。

### 豊富なカリキュラムと少人数教育

講義科目は、マクロおよびミクロ経済学、憲法、民法、刑法など必要十分なカリキュラムを提供し、ゼミや実習では少人数のクラス編成により学生主体の実践的な教育を行います。

### 公務員・民間企業にも強い

公務員受験において法学および経済学の知識は必須です。また民間企業においても経済法律分野の知識は重要視されており、本コースで習得した知識は現実社会の様々な局面で役立ちます。

## 主な科目

基本科目：経済学入門、法学入門

コア科目：マクロ経済学、ミクロ経済学、経済史、公法学、私法学

基礎科目：金融論、国際経済学、財政学、経済政策、労働経済学、経済学史、憲法、刑法、労働法、民法、商法、行政学

発展科目：国際金融論、地方財政論、雇用政策論、社会保障制度論、刑事司法論、地方自治論

実習・演習科目：経済法律基礎演習、自治体政策研究、地域政策実習、地域行政実習、地域司法実習

## 卒業研究テーマ例

- 地方大学生の地元就職について
- セクシュアルハラスメント被害者の態様と違法性評価
- デジタルプラットフォームの問題点と戦略的活用法
- 著作権の間接侵害と侵害主体性
- マルサス『人口論』の研究
- 我が国におけるサイバー空間の脅威への対応
- 医療過誤における「相当程度の可能性」の検討
- 米中対立が与える影響
- 里地里山の保全活用

## 先輩VOICE

### 世界と地域のつながりを知り 東北の豊かさを実感する

高校時代がコロナ禍で、様々な商品が店頭から消えたり、企業が新卒採用を控えるという状況を目の当たりにし、日本経済の行方に興味を持ちました。社会の仕組みや資源分配などの知識と理解を深められる経済学は、よりよい社会を考えるうえで欠かせない学問だと思っています。

現在は国際経済学ゼミで、東北地方の特産物の輸出について調べています。東北地方では主に農業生産物の割合が高く、青森県はリンゴを東南アジアに輸出しているほか、東北産の米の需要も高く、素材そのものの以外にも日本酒など米を使用した製品の輸出も盛んです。地域の独自性と国際的な経済の関係を知るために設定したテーマですが、私の生まれ育った東北がこれほど世界と繋がっているとは思いません。データを通して東北地方の魅力と豊かさを実感しています。



経済法律コースには、他分野にも興味を持ってくれることに併せ、専門性の高いことをわかりやすく説明してくれるなど、学びに貪欲な人が多いです。

●社会経営課程・経済法律コース3年

いとう ひなた  
**伊藤 日向**

国際経済学ゼミ  
秋田県立能代高校出身

●社会経営課程・経済法律コース3年

くらもと かずき  
**倉本 一輝**

憲法ゼミ  
青森県立青森西高校出身



大会のエントリーや移動手段の手配など、大学の部活は全てにおいて学生が主体。3、4年になると後輩を指導する機会も増えます。

### 世界の動きや仕組みを知れば 社会が鮮明に見えてくる

私は公民科の教員になるという夢を持っています。人に教えるためには専門分野の知識が十分でなければならないと感じ、社会経営課程を選びました。本来、教育学部へ進むのが教員への近道ですが、社会科学全般を専門的に学べる点が大きな魅力で、私にとっては最適な環境です。当コースは世界の動きや制度、仕組みを丁寧に解き明かしてくれる場で、知るほどに社会の見え方が鮮明になる面白さがあり、いうなれば“スーパー公民科、のようだと感じています。

また、小学生から続けてきた剣道部の活動を通して、学部を超えた仲間と出会えたことは大学生活の大きな財産です。多様な人との交流は刺激や発見をもたらしてくれますし、部活動を自分たちで運営する経験は大変ではあるものの、責任感や主体性を育ててくれる機会だと感じています。

# 企業戦略コース

**企**業戦略コースでは、企業・非営利組織の経営に要求される専門知識・思考、分析判断力の習得を基本に、ビジネス社会で不可欠な課題解決力を高める教育を進めています。経営・会計の理論だけでなく、北東北や北海道などの実情や事例等の地域的要素を盛り込むことによって、企業が直面する諸課題を世界的かつ地域的視点から地域産業の育成と発展に寄与する

人材を育成しています。地域企業と連携して商品開発計画や販売企画の考案などを実践的に学習するビジネス戦略実習などの科目も開講されます。

中央省庁と企業等からの支援と協力を受けて、観光に関する科目を充実させています。起業家的な発想力と行動力をもってサービス産業で活躍できる人材の育成を積極的にすすめています。



台湾への海外研修の様子



ビジネス戦略実習(企業フィールドワーク)報告会

## コースの特色

### 経営へ生かす実践力を養う

企業や非営利組織などを対象にして、企業経営に必要な経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）をどのように活用すれば成果が期待できるかについて、講義・実習・演習を通じて学びます。

### 会計を理解して資格取得を

会計分野では企業や非営利組織などの開示情報の内容や作成のルールなどを学びます。企業行動との関連性を考え財務諸表を読む力を身につけます。会計の科目は資格試験に結びつきます。

### 社会で活躍できる人材へ

地域企業との連携をもとに、事業を企画するために必要な知識を習得し、課題発見力・課題解決力・企画提案力・コミュニケーション力を高め、グローバル化が進む社会で活躍できる人材を育成します。

## 主な科目

基本科目：経営学入門、会計学入門、経済学入門、統計学入門  
コア科目：経営戦略論、ベンチャービジネス論、簿記システム、経営管理論、財務会計  
基礎科目：経営組織論、マーケティング論、企業経営史、地域データ分析、管理会計、原価計算、サービス企業論  
発展科目：現代企業論、社会的企業論、グローバル経営論、税務会計、地域イノベーション論  
実習・演習科目：ビジネス戦略実習、事業計画演習

## 卒業研究テーマ例

- 地域産業遺産の保存と活用の事例研究：弘前れんが倉庫美術館を中心に
- 日本のテーマパーク経営の特徴や違いについて
- 地方都市における空き家が周辺環境に与える影響～函館市を対象に～
- 弘前市と函館市の観光閑散期における誘客戦略についての比較研究
- オリエンタルランドに関する財務諸表分析
- 組織ストレスに対する新しいコーピング手法
- 韓国文化の国際的展開と日韓経済への影響
- 人事評価の納得感と目標管理制度
- 魅力度ランキングと人口減少率の関連性から見た地方自治体の地域ブランディングの取り組み
- 日本における寄附金制度の考察

## 先輩VOICE

### 学びもサークルも遊びも 大学生にしかできない経験

高校を出たら就職するつもりで、実務系の勉強に取り組んでいましたが、マーケティングや経営学に面白さを感じて進学を選びました。企業戦略コースの中でも、企画立案能力や課題解決力を実践的に高められるのがビジネス戦略実習です。企業を訪問して、イベント計画や課題解決策の提案をするのですが、費用が発生するので責任を伴いながら、ビジネスを体感して学ぶことができます。多様な立場の方との関わりを通じて、コミュニケーション能力が磨かれました。

専門性の高い授業や仲間と取り組むサークル活動など、今しかできない経験ができる弘前大学への進学を選んで、本当に良かったと思っています。将来は民間企業で社会人経験を積んだ後に教職に就き、積み重ねてきた自らの学びを、子どもたちのために活かせたらと考えています。



伝統芸能が好きで入った津軽三味線サークル。演奏依頼を受けた行く先々で、地域に根ざした津軽三味線を聞いてもらえるのは嬉しいです。

●社会経営課程・企業戦略コース3年

まつだ ゆうり  
**松田 友璃**

会計学ゼミ  
青森県立三沢商業高校出身

●社会経営課程・企業戦略コース3年

おだ しょうま  
**小田 翔馬**

経営戦略論ゼミ  
北海道市立函館高校出身



グループワークが多いほか、企業との打ち合わせなど企業戦略コースでは人と関わる機会も多いです。おかげで初対面の人と話す力が身につきました。

### 街を深堀りすることで 地域に必要なものがわかる

事業計画演習とビジネス戦略実習は企業戦略コースを象徴する科目です。2年次の事業計画演習において事業創造を通じた課題解決力を養い、それを3年次のビジネス戦略実習で発揮します。私は、弘前市の企業とハロウィンイベントを企画したのですが、万全の状態でも臨んだつもりが準備不足に気付かされる場面もあり、事業を進める楽しさの一方で難しさも痛感しました。

所属するゼミでは内閣府主催の「地方創生☆政策アイデアコンテスト」に応募するべく事業計画を作成しています。私は弘前駅から弘前公園までの道のりに観光客向けの店舗の誘致し、市街地を盛り上げるアイデアを考案中です。企業戦略コースに入ると地域と向き合う機会が増え、知識も数年で一気に増えます。これほど企業や街を深堀りする経験は、弘前大学でしか味わえない学びのひとつです。

# 地域行動コース

**地**域社会について自ら調査したデータをもとに実証的に考え、課題の発見と解決、地域との協働に取り組む人材を育成します。人や社会を理解するには、書物を読むだけでなく、社会現象や人びとの行為を観察し、インタビューやアンケートなどで調査をおこなうことが有効です。こうした調査技術と分析

手法とを身につけ、地域に生きる人びとの経験に根ざした知識や地域の将来への意識に接近していきます。また、アクション・リサーチやファシリテーションを通じて、地域社会や地域行政と交流・議論する経験を積みます。



大鰐町職員におけたSNS運用に関する企画提案



空き家問題について地域住民の方へインタビュー

## コースの特色

### 実習で学べる社会調査

県内各地の現場に出て調査し、グループ学習で結果をまとめていきます。インタビュー、参与観察、質問票調査などの調査方法が学べ、調査結果のプレゼン技術も磨けます。

### 地域への提言・地域との協働

地域の生業、人口減少・地域移動、若者と就労、ジェンダー、メディア文化などの問題に正面から取り組みます。地域の実社会と関わりあい、取材する力や提言・協働する力が養成されます。

### 社会調査士の資格取得

複雑化する社会の諸問題を解決する上で、社会調査の専門的な知識と取材力を備えた人材の需要が高まっています。地域行動コースの所定単位を取得することで、社会調査士の資格を取得できます。

## 主な科目

基本科目：社会学入門、統計学入門

コア科目：社会調査論、人類学、社会学、社会心理学、社会空間論

基礎科目：住民参画論、地域情報論、統計データ分析

発展科目：住民ネットワーク論、住民生活論、地域地理学

実習・演習科目：社会調査実習、地域データ応用演習、地域データ発展演習、量的社会調査演習

## 卒業研究テーマ例

- 障害者の社会的包摂をめぐる支援ネットワークの形成  
－青森県における地域移行支援の事例から－
- Python による効率的な地理的可視化に関する研究
- 家事・育児に関する力関係と意思決定プロセス  
－乳児を持つ夫婦とその家族を対象として－
- 糸の多様性と刺し手の選択から生まれるこぎん刺しの価値とその真正性
- 新作物の導入がもたらした農村空間の変容とサポート人材による地域資源の維持・活用
- AI 利用の社会学的研究
- 日常生活の中で使い分ける自分の性格  
－経験サンプリング法による検討－
- 災害時に利用できない道路が避難時間へ与える影響について

## 先輩VOICE

### 活動的に地域を学んで 魅力を発信できる人材に

アウトドア派の家庭だったので田舎に出かけることが多く、幼心にそれぞれの地域の良さを感じていました。地方のテレビ局で働けばローカルな情報発信ができると思い、地域に焦点をあてて学んでいます。地域行動コースではデータ分析やインタビュー調査について学べるほか、社会調査士の資格取得も可能なので、メディアで働くうえで必要なスキルを得られると思います。

今も野外で動くことが好きで、所属するワンダーフォーゲル部では登山やキャンプなどアウトドア全般の活動をしています。青森県を中心に様々な場所を訪ね、観光を通して地域の魅力を体感することは、遊びであり学びでもあります。

将来は感動や笑い、情報を届ける番組制作に携わってみたいです。その番組が視聴者に豊かさや楽しさをもたらし、ひいては地域の活性化にも繋がれば嬉しいですね。



テントの組み立てに食事の準備など、アウトドアにもチームワークが求められます。仲間と協力する楽しさと団結力を得ることができました。

●社会経営課程・地域行動コース3年

なかむら ありき  
**中村 有希**

社会心理学ゼミ  
北海道石狩南高校出身

●社会経営課程・地域行動コース3年

しおの いりとうや  
**塩野入 斗哉**

統計学ゼミ  
神奈川県立茅ヶ崎北陵高校出身



深浦町での空き家調査の様子。調査により、空き家問題を社会構造的な視点から捉えることができます。

### 陸上で郷土愛を育みたい

一人旅が好きで、その土地の暮らしを想像しながら街を歩くのが楽しみでした。地域行動コースは地域資源や課題に向き合う実習や、社会科学を幅広い視点で学べるゼミが魅力です。その中で取り組んでいるのが、青森県深浦町での空き家調査です。地域の方々、特に年配の方と話す機会は貴重な体験になっています。津軽弁に苦労もしますが、そんな時はネイティブの友人に助けをもらいながらコミュニケーションをはかっています。

学業と同等に力を入れているのが陸上競技部での活動です。練習では与えられたメニューの意味を考え、足りない部分を補う工夫が求められます。おかげで東北ではトップレベルと戦える力がつき、自信も生まれました。将来は陸上競技のコーチになるのが夢です。陸上競技を通じて地域に子どもたちの居場所を作ってあげたら、郷土愛が育まれるのではと想っています。

# 海外留学案内

## 弘前から海外へ旅立とう！

弘前大学は23の国・地域、58の大学等と大学間交流協定を結んでいます(2025年10月時点)。中でも50の協定校とは、授業料不徴収の相互協定を締結しており、留学生交流の一層の促進を図っています。弘前大学は着実に海外への学生の送り出しの実績を伸ばしています。なお、2024年度においては、留学生の派遣数は139名となっています。人文社会科学部では、留学の窓口である弘前大学国際連携本部サポートオフィスと連携し、留学生の受け入れと派遣のバックアップを行っています。

弘前大学国際連携本部 HP  
<https://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp>



## 留学へのステップ

- ① 弘前大学国際連携本部のHPで情報を得る。
- ② 国際連携本部サポートオフィス開催の説明会に参加する。
- ③ 自分にとって適した留学時期を考える。
- ④ TOEFLを受ける。
- ⑤ 国際連携本部サポートオフィスで相談する。
- ⑥ 留学先へGO!

## 留学に関する大学間協定校

### アメリカ

- テネシー大学マーチン校
- メーン州立大学
- サンディエゴ州立大学
- ハワイ大学コミュニティカレッジ
- カリフォルニア州立大学モンレーベイ校
- ノースウェスト・ミズーリ州立大学

### カナダ

- マウント・ロイヤル大学
- トンプソン・リバーズ大学

### ニュージーランド

- オタゴ大学

### 中国

- 哈爾濱師範大学
- 延辺大学
- 鄭州大学
- 大連理工大学
- 新疆工程学院
- 青島農業大学
- 太原理工大学
- 中南林業科技大學
- 東北大学
- 広東工業大学
- 遼寧石油化工大学

### ベトナム

### ● アンザン大学

### 台湾

- 国立高雄大学
- 開南大学
- 国立屏東大学
- 中国文化大学
- 国立台北教育大学

### 韓国

- 南ソウル大学校
- 慶北大学校
- 釜山大学校
- 京畿大学校

### タイ

- チェンマイ大学
- コンケン大学
- タマサート大学

### ドイツ

- トリア大学

### フランス

- ボルドー・モンテーニュ大学

### ハンガリー

- デブレッセン大学

### イタリア

- ローマ・ラ・サピエンツァ大学
- ナポリ東洋大学

### ● カターニア大学

### ● トリノ大学

- ベネチア・カ・フォスカリ大学 アジア・北アフリカ学部
- マレーシア

- トウンク・アブドゥル・ラーマン大学
- ルーマニア

- ヒッペリオン大学

- アレクサンドル・ヨアン・クザ大学

### ロシア

- イルグーツク大学

### チリ

- ラ・フロンテラ大学

### メキシコ

- オアハカ州自治ベニートフアレス大学
- メキシコ国立自治大学

### スペイン

- エストレマドゥーラ大学

### オランダ

- ゾイド応用科学大学

### 人文社会科学部との部局間協定先

### フィンランド

- ヘルシンキ大学ルラリア研究所

### 中国

- 北京理工大学外国語学院
- 中国人民大学国学院

### 教育推進機構 教養教育開発実践センター

### English Lounge

English Lounge は、学生が自らの意思と判断で実用的な英語コミュニケーション能力をつけるサポートをします。教員や、各国からの留学生とリラックスした雰囲気、英語を使った交流を楽しめます。多様なセミナーを受講し、英語の図書や学習教材を積極的に利用して、英語力を伸ばしてください。開室時間やセミナー・スケジュール等、詳細はこちらをどうぞ！

➡ <https://home.hirosaki-u.ac.jp/salc/>



月～金 10:10～17:30

※利用時間は変更になる場合があります。



## 助け合いで困難を乗り越えた留学生活

文化創生課程 多文化共生コース4年 現代オセアニア論ゼミ

なかがわ はるか  
**中川 明香** (秋田県立横手高校出身)

アメリカのメイン州立大学に10か月間、留学しました。弘前大学の協定校に通う交換留学なら現地での授業料が免除されるので、費用を抑えて学ぶことができます。

留学前半は他の留学生らと、プレゼンやディスカッション、レポート作成を学び、大学の制度や寮生活への理解を深め



ました。後半は先住民視点の歴史、ジェンダー・セクシュアリティなどの授業を正規生と共に受けていました。

専門的な内容を英語で理解するのは難しく、くじけそうな時、支えになったのは友人たちの存在です。ノートを共有し、一緒にテスト勉強をしながら励まし合って学期を乗り越えました。期末テストの期間を「Hell Week」というそうで、深夜まで図書館にこもる毎日は、まさにそうでした。閉館間際に図書館を出る際、スタッフがかけてくれた“Good night”はとても染みる言葉で、今も心に残っています。

多様な価値観に触れた経験は、自分の生き方の選択肢を広げ、他者の立場を想像する力を育ててくれました。今後の人生でも、留学で得た学びが支えになると感じています。

大自然に圧倒され、思わず友人と日光浴。メイン州は都会ではないですが、アーカディア国立公園など雄大な自然が魅力的な場所です。



## 前向きに行動を続けることで自分の可能性を拡げる

文化創生課程 多文化共生コース4年  
現代アメリカ論ゼミ

ひがし で なつき  
**東出 夏季** (青森県立弘前高校出身)

2年生でカナダのトンプソンリバーズ大学へ1か月、その半年後にワーキングホリデーでオーストラリアに1年、直近では台湾の中原大学へ2週間と、3度の海外滞在を経験しました。大学に入ったら留学しようと決めていましたが、まさか3度も行くことになるとは自分でも予想外でした。

海外での暮らしは楽しいことばかりではありません。大変だったのはオーストラリアでの職探し。カフェやレストランを1日30件ほど訪ねては、直談判する日々が2か月続きました。時には自分のレジюмеが破られる瞬間にも遭遇。それでも無駄なプライドを捨てて前向きに行動を続けることで、結果的に仕事を見つけることができました。この非現実的な日常が、今の私の支えになっています。



自分を変えたくて挑戦したスカイダイビング。あれこれ頭で考えるより、トライしてみる大切さに気づくことができました。

私は現在就活中ですが、結果がどうであれ焦りや不安はなく、常に平常心で過ごしています。留学を通して自分を律して目標に向かう力がつき、様々な価値観に触れたことで自分には可能性があると思えるようになりました。留学は強いメンタルを育んでくれる最高の経験です。



# 就職サポート キャリアセンター

卒業後の進路について、きめ細かくサポートします。

弘前大学では各学部による独自の就職支援を基本としながら、全学的な連携、戦略的な支援体制の充実をはかっています。キャリアセンターでは、民間企業に勤務経験のあるキャリアアドバイザーが、年間を通して就職相談を受け付けています。また合同企業説明会も毎年開催しています。



詳しくはキャリアセンター HP へ

## Support 01 キャリア教育

本学では、キャリア教育の取り組みを、社会全体の中での人生の在り方を見つけ、実現するための「生き方教育」と位置付けています。地域の活性化を支える高い教養と幅広い知識を有する社会人として社会に羽ばたくためのキャリア発達を促します。



## Support 02 就職相談

専任のキャリアアドバイザー3名が年間を通して相談に対応しています。1年生から利用することができ、就職活動に向けて何を準備すればよいか、採用試験に向けた面接練習やエントリーシートの添削など、様々な相談に対応しています。



## Support 03 ガイダンス&説明会

民間企業・公務員など志望分野別にガイダンスを開催。さらに業界研究を主眼とするガイダンスも年間を通して多数開催しています。また、合同企業説明会、企業研究セミナー等も開催し、全学的な立場から学生の就職活動を支援しています。



## Support 04 その他の就職支援事業

求人票やインターンシップ情報の提供はもちろん、県内企業等見学バスツアーの実施や、オンライン就活を支援するためのWEBブースの貸し出し、首都圏での就活拠点の提供など、様々な支援事業を実施しています。



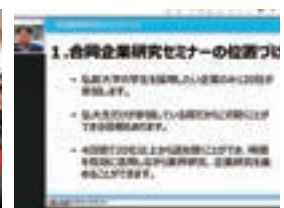
### ■センターにはいつも最新の情報が届いています。

- ◎就職活動報告書 …………… 就職活動をして内定を得た人から、どのような試験が行われ、面接の状況はどうだったのか、詳細な情報が報告されています。試験のことだけでなく、先輩たちの感想、後輩へのアドバイスなど、多くの方に読んで欲しい内容になっています。
- ◎公務員・教員コーナー …… 全国から送られてくる募集要項と申込書をファイルしています。
- ◎各都道府県コーナー …… 各都道府県や各地域の企業情報のパンフレットや合同説明会のお知らせなどをまとめたコーナーもあります。

## 「弘前大学合同企業説明会」を開催しています。

弘前大学・大学院を卒業・修了予定の学生を対象とした「弘前大学合同企業説明会」を開催しています。この合同企業説明会は、企業の人事採用担当者の方と実際に会い、話し、考え、行動する場です。

毎年、「弘前大学出身の学生を採用したい」という企業が全国から200～300社集まり、効率的に企業の情報を収集できるなど大変貴重な機会となっています。

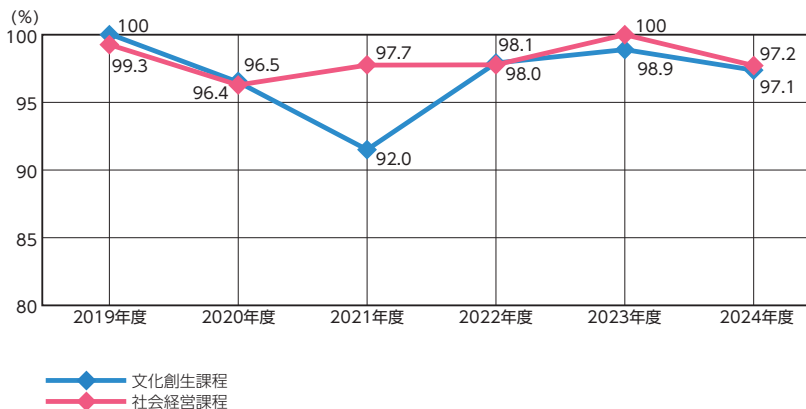


# 就職状況

## 就職に強い人文社会科学部

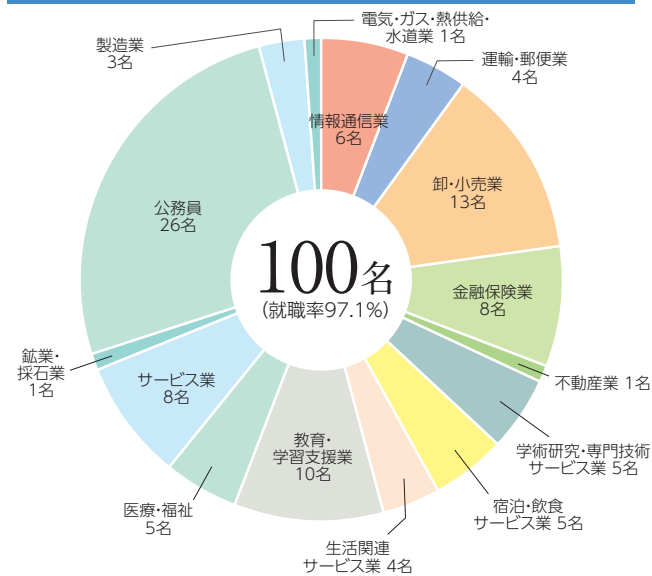
人文社会科学部は、キャリアセンターとの緊密な連携のもと、学生の就職支援を積極的に行っています。2024年度の人文社会科学部卒業生全体の就職率は97.2%でした。

## 人文学部・人文社会科学部※就職率の推移



## 進路決定者の内訳 (2024年度卒業生)

### 文化創生課程



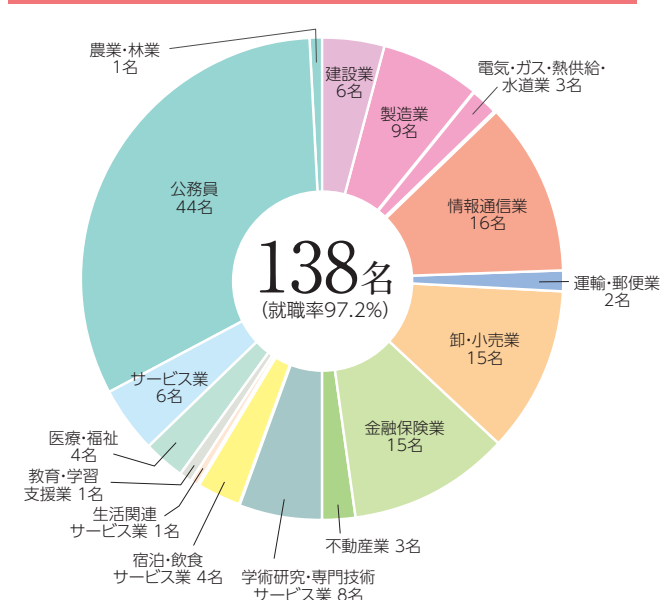
### 主な就職先・進路

**企業等** (株)ユニバース、(株)青森みちのく銀行、アルファクラブ東北(株)、(株)ファンケル、山九(株)、青い森信用金庫、青森県保険医協同組合、(株)進研アド、加藤産業(株)、(株)フォーミュレーションI.T.S.、生活協同組合コープあきた、(株)アップルビル(道の駅なみおか)、(株)TMU、(株)星野リゾート日本航空(株)、(株)ベネッセスタイルケア、青森県農業共済組合、(株)エスイーシー、函館市亀田農業合同組合、(株)青森テレビ、バリューマネジメント(株)、(株)ポールド、青森合同青果(株)、(株)エフティコミュニケーションズ、YKT(株)、東北エプソン(株)、三沢興入 瀬観光開発、(株)ムジコ・クリエイト、全国健康保険協会、(株)エランイーデザイン損害保険(株)、独立行政法人国立病院機構北海道東北グループ、石屋製菓(株)、(株)LAVA international、日鉄鉱業(株)、(株)かんぼ生命保険、パスウェイ(株) 仙台本社、独立行政法人地域医療機能推進機構、(株)armabianca、(株)ヨウジヤマモト、(株)丹波屋、(株)サンエンジー、ポルトプラン、日本チルド物流(株)、ハイランドリゾート(株)、(株)永和商事、(株)北海道銀行、(株)うけん、ライクキッズ(株)、日本司法支援センター、ヤマト運輸(株)、(株)横浜中央経理、(株)臨海、(株)GSI、宮城県国民健康保険団体連合会、北海道ガス(株)、(株)紅屋商事(株)、(株)協栄、(株)六花亭、(株)バリューHR、合同会社ノースサファリリゾート、Evand(株)、新潟県信用保証協会、(株)渋谷サービス公社、国立大学法人弘前大学、国立大学法人東北大学

**教員** 青森県公立学校、学校法人北上学園 専修大学北上高等学校

**公務員** 厚生労働省 青森労働局、仙台国税局、国土交通省 関東地方整備局、札幌国税局、防衛省・自衛隊、財務省 北海道財務局、こども家庭庁、北海道、青森県、弘前市、八戸市、葛飾区、前橋市、中泊町、小樽市、杉並区、奥州市、東京都、北海道警察

### 社会経営課程



### 主な就職先・進路

**企業等** 北海道電力(株)、青森県信用保証協会、(株)セコマ、日本年金機構、税理士法人FPC、セキスイハイム東北(株)、秋田県土地改良事業団体連合会 大館市土地改良区、(株)青森テレビ、Evand (株)、(株)フィル・カンパニー、紅屋商事(株)、(株)ウィルオブ・コンストラクション、積水ハウス(株)、(株)青森みちのく銀行、リゾートラスト(株)、(株)ムジコクリエイト、山田コンサルティン ググループ(株)、(株)エージェンシーアシスト、東レ(株)、(株)津軽新報社、東北化学薬品(株)、(株)ユアテック、(株)アイジーエー、(株)エルテックス、日販テクシード(株)、(株)内田洋行 ITソリューションズ、アイリスオーヤマ(株)、(株)ユニバース、税理士法人加藤会計事務所、(株)グローバルウェア、(株)AIRDO、(株)日本キャストディ銀行、ニッタン(株)、(株)リカマンホールディングス、全国健康保険協会、(株)シグマソリューションズ、HARIO (株)、(株)日本旅行東北、国際航空(株)、(株)リンクステーション、朝日生命保険相互会社、(株)シティコム、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、(株)福津組、第一法規(株)、(株)ロジネットジャパン、東京海上日動火災保険(株)、(株)セガ、アサヒ飲料(株)、日本キャピタリー合同会社、(株)アイ・シー・ネットワークス、(株)ワールドインテック、日東カストディアル・サービス(株)、(株)JR 東日本青森商業開発、ジェイアンドエス保険サービス(株)、農家、PwC Japan 有限責任監査法人、(株)伊徳、(株)アルテナカ、(株)デリシア、タナカホーム(株)、北海道漁業協同組合連合会、あすか税理士法人、(株)吉田産業、(株)物語コーポレーション、(株)トヨタL&F札幌、トリオシステムプランズ(株)、武蔵野赤十字病院、トヨタL&F札幌(株)、(株)商工組合中央金庫 福島支店、(株)北海道銀行、(株)MUGENUP、マルマテック(株)、北海道建設業信用保証(株)、よつ葉乳業(株)、(株)星野リゾート、(株)北海道博報堂、(株)ノースランド、リードプラス(株)、有限責任監査法人トーマツ、丸三証券(株)、(株)星野リゾート・トマム、(株)北洋銀行、(株)ビジネスパートナー、レイス(株)、ENEOS グローブエナジー(株)

**公務員** 厚生労働省 青森労働局、青森地方検察庁、厚生労働省 岩手労働局、東京国税局、札幌国税局、仙台国税局、農林水産省 北海道農政事務所、農林水産省 東北農政局、林野庁、法務省 東京出入国在留管理局、青森県、大館市、弘前市、札幌市、五所川原市、大鰐町、岩手県、東京都、函館市、太子町、八幡平市、新潟県、帯広市、十和田市、旭川市、田舎館村、東京消防庁、小樽市、青森県警察、秋田県警察

# 就活成功体験記

## CASE01 内定先 | 青森地方法務局



西田果乃子  
市立札幌旭丘高校出身

文化創生課程  
文化資源学コース4年

### 積み重ねがものをいう試験対策

試験も面接も対策に気がぬけない公務員試験。国家一般職試験は試験科目が非常に多いのが特徴です。勉強が追いつかないほど科目が多かったので、午前は教養、午後は専門と時間帯によって取り組む科目を決め、苦手だからこの教科は後回しにするということが無いよう、ルーティンを決めていました。面接では公務員講座の講師の方や友人など、色々な人に面接を見てもらうことを心がけました。私のゼミは議論を通して意見を伝える場面が多かったので、面接ではその経験が生きたと思います。国家一般職は一次試験後に各省庁の説明会があり、そこで惹かれたのが法務局でした。何かを生み出すわけじゃないけど、生きる環境を整えるのが公務員の仕事だと思います。いじめや差別など人権を守り、暮らしづらさをサポートする役目を担いたいですね。

## CASE02 内定先 | 青森県庁



高田晃我  
青森県立弘前中央高校出身

社会経営課程  
地域行動コース4年

### 共に公務員を目指す友人は財産

大学生協の公務員講座は3年生から始まります。公務員の試験科目は教養科目と専門科目は筆記試験と面接です。講座が始まってすぐは筆記試験対策、4年生になると面接など実践的な対策をします。青森県庁は面接の採点比率が高かったので、面接対策を重点的に行いました。採点比率は自治体ごとに違うので、志望先の情報はチェックしておくことをおすすめします。公務員を目指すうえで欠かせないのが友人の存在でした。勉強は大変さを共有できたから続けられたし、緊張せず面接に望めたのは練習に付き合ってくれた友人のおかげ。気軽に相談できる仲間がいることは心強いです。ゼミで研究した災害の知識を活かして防災意識を高める取り組みや、勉強を教えるボランティアで意識が芽生えた子どもの支援業務など、生活を支える仕事ができたら嬉しいです。

## CASE03 内定先 | 青森県警察



小澤碧  
静岡理工科大学星陵高校出身

社会経営課程  
経済法律コース4年

### 知りたい情報は自分の足で稼ぐ

幼い頃に見た女性白バイ隊員の姿に強く憧れ、「誰かのためになりたい」という思いで警察官を目指してきました。意識したのは、とにかく自分から動くことです。3年の春にはゼミの先生を通じて警察官として働く先輩に連絡を取り、学力試験の勉強方法や面接のポイントを教わりました。警察署にも足を運び、試験対策や仕事の実情を人事担当の方から直接伺いました。インターンに頼らずとも、知りたいことは自分の足で確かめる姿勢が大切です。キャリアセンターでの面接練習では毎回録音して声の大きさや伝え方など、細かな部分までこだわった対策ができました。現場の警察官の方々から伺った、やりがいや使命感の話が励みとなり、夢への気持ちを強くしてくれました。行動した分だけ自信につながる、それを就活を通して学びました。

## CASE04 内定先 | 釧路市役所



小池真叶  
北海道釧路湖陵高校出身

社会経営課程  
経済法律コース4年

### 公務員になる道のりは人それぞれ

学んできたことを地元に戻元するというのが志望動機のひとつで、内定を頂いていた北海道庁と悩みましたが、働く地域を重視して釧路市役所を選びました。私は志望先を絞るのが遅く、最終的には使わなかった国家一般職の勉強をダラダラと続けてしまいました。中には公務員講座を受けずに夢を叶える人もいますので、少なくとも地方公務員を目指すうえで公務員講座の受講は絶対ではないのかもしれませんが、進路を決めるうえで役立ったのがインターンでした。公務員はインターンに参加しても採用の加点になりませんが、自分が想像していなかった仕事を知ることができました。水道の管理に公園の除草、様々な苦情対応などなど。ギャップを感じてしまったけど、それでも市役所で働く気持ちは変わらなかったのが、大事な判断材料になりました。

## CASE05 内定先 | アイリスオーヤマ株式会社



澤野 玖愛  
青森県立八戸北高校出身

文化創生課程  
多文化共生コース4年

### 企業研究のヒントは基本の中に

企業のホームページをしっかりと見ることは本当に大事。現役社員のインタビュー記事が載っている場合もあり、「面接で使えそう」という情報が思った以上に隠れています。気軽にエントリーできる企業説明会から得られる情報も多く、ネットには載っていない目標や課題など、企業の今を知ることができます。意外かもしれませんが、基本的な行動を見直すことで就活のヒントを見つけられるかもしれません。私は家電販売のアルバイトを通して営業の面白さを知り、「成果主義・若手の裁量権」を就活の軸にしていました。頑張った分だけ評価され、若くても責任ある立場を任せてもらえるという点に惹かれて、内定先の企業を志望しました。数字をあげて1年目で新人賞を取り、3年目にサプリーダー昇進と、最短で社内を駆け上がることが目標です。

## CASE 06 内定先 | ホンダモビリティランド株式会社



栗木 結哉  
岩手県立福岡高校出身

社会経営課程  
企業戦略コース4年

### 憧れていたモータースポーツの世界

子どもの頃から自動車が好きで、大学生になってからはモータースポーツを観戦するようになりました。自分が心から楽しいと思える仕事があったら、その分野に関わる職を選びました。私は人に何かを伝えることに苦手意識があり、面接練習も得意ではありません。そのため第一志望の企業を受ける前に、他の企業の採用試験を数多く受け、エントリーシートの提出から面接まで、実戦的に経験を積む方法を取りました。おかげで自分の癖や考えを伝える術などを学べたと思います。また、入社後は長く働きたいので、第一志望の企業の就職イベントやインターンは開催される度に参加し、仕事内容の理解に努めました。企業の方に認知してもらおうのはもちろん、モータースポーツという同じ興味を持つ人たちと知り合えたのは、目標へ突き進む糧になりました。

## CASE 07 内定先 | パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社



澤谷 雪愛  
青森県立青森東高校出身

社会経営課程  
地域行動コース4年

### 経験を整理すれば未来が見えやすい

就活において自己分析は欠かせない作業です。いつ、どんな状況で、何をしたかを順序立てて考えると、自分の経験と理想を整理できます。私の場合は農業ボランティアサークルで副代表を2年間務め、そこで培ったメンバーをまとめる力やコミュニケーション能力、そして実習の多い地域行動コースの学びで得た、分析ツールや計算ツールを扱うスキルの、双方を生かせる職業はないかと考え、たどり着いたのが人材サービスやITソリューションを提供する今の内定先でした。さらに、積極的にインターンへ参加するのも大切です。私は緊張しやすい性格なので、インターンで事前に企業の空気感をつかんでおいたことで、平常心で面接に望めたんだと思います。役職が細かく定められた会社なので、数年後にはチームリーダーとして頼られる人間に成長していきたいですね。

## CASE 08 内定先 | 東奥日報社



高野 志道  
北海道札幌手稲高校出身

文化創生課程  
文化資源学コース4年

### 採用スケジュールは早めに把握

就活を始めた頃は進む分野を決めきれていませんでした。3年生の夏はメディアだけでなくITや観光のインターンにも参加し、自分の方向性を探していた時期です。転機は2月の新聞社でのインターンで、取材をして記事を作る経験をし、文章を通じて伝える仕事への興味が強くなりました。そこからエントリーシートに向かったのですが、3月から受付が始まることを知らず、思いのほか早いスケジュールに驚きました。早めに動くことは本当に大事です。また、私はプレッシャーで体調を崩しやすいので、昼寝や栄養バランスを考えた食事など、面接に向けて体調管理にも気を配りました。就活を通じて感じたのは「自分の軸」を持つこと。大学生活を過ごした青森への思いが根っこにあったので、新聞を介して地域情報を伝えることが恩返しになると考えています。

## CASE 09 内定先 | 青森オリンパス株式会社



熊田 真子  
福島県立安積黎明高校出身

文化創生課程  
多文化共生コース4年

### 就活は自分の心に正直になってやりきること

医学部準硬式野球部でマネージャーをしていたため、日常的に医療の話が飛び交う環境にいました。本格的に就活を始めたのは3年生の11月に参加した合同企業説明会です。その後、別の業界で内定を頂きましたが、どうしても医療関係の仕事が気になって、3月の合同説明会に参加して再始動。そこで今の会社と出会い、気持ちよく進路を決められました。面接試験がメインだったので、自分をどう言葉にして表現するかを意識しました。失敗や成功といった経験はそう多いわけではありません。「なぜその活動をしたか」という意味づけを考えれば、自分の思いをしっかりと伝えられます。その結果、予想外の質問に対しても自分の言葉で返せるようになりました。就活のおかげで自己開示が容易になり、知らなかった自分を知ることができました。

## CASE 10 内定先 | 株式会社六花亭



星 ひかり  
北海道旭川東高校出身

社会経営課程  
企業戦略コース4年

### 地道な反復練習で自信をつける

選考でクレペリン検査があると知り、就活の中心はこの対策になりました。クレペリン検査は、ひたすら一桁の足し算を続け、作業量やリズムの安定性を見る心理検査です。身近に経験した人がおらず、情報もなかったので、問題を解いて慣れるしかありませんでした。緊張しやすい性格なので、本番を意識して時間を測り、集中力を切らさない練習を続けました。コツコツ積み重ねた分だけ、不安も少しずつ減っていったように思います。また、周りの意見を聞くことも大切だと感じました。一人で考えていると「この仕事に向いているはず」と思い込んでしまいがちですが、家族や友人に話してみると意外な強みを指摘してもらえることがあります。社会人の方から聞いた職場の雰囲気や働き方の話も、自分の価値観や理想を明確にするための糸口になりました。

# 卒業生メッセージ

## 大学での実践的な学びが教員としての武器に

### 宮城県塩釜高等学校教諭

高橋 大翔

社会経営課程企業戦略コース卒業（2024年度）  
（東北生活文化大学高等学校出身）

私は2024年度に人文社会科学部社会経営課程企業戦略コースを卒業し、現在は宮城県の高校で商業科の教員をしています。

高校時代に商業を学ぶ中で、会計の仕組みを通じて企業活動の実態を読み取る面白さに惹かれました。その面白さを将来の生徒にも伝えたいと考え、会計や経営を体系的に学べる弘前大学を進学先として選びました。

在学中は、会計学や経営学を中心に、企業戦略やマーケティングなど幅広い視点から企業活動を学びました。中でも特に印象に残っているのが、ビジネス戦略実習で地域企業と協働し、商品開発に取り組んだ経験です。企業の担当者の方と意見を交わしながら試行錯誤を重ね、利益率や顧客ニーズを踏まえた企画を作り上げていく過程は、教科書では得られない実践的な学びそのものでした。また、ゼミナール内で議論を重ねる中で、多様な考え方に触れられたことも大きな収穫でした。

こうした経験から、知識を理解するだけでなく、どのように活用して価値を生み出すかを考える視点が身につきました。地域とのつながりを

意識しながら課題に向き合う姿勢は、現在の教員としての仕事にも大きく活かされています。授業づくりや地元企業との連携活動に取り組む際、大学で培った実践的な姿勢が確かな支えとなっています。

また、軟式野球部で仲間と切磋琢磨した経験や、学生団体を立ち上げてイベント出店を行った経験、そして弘前市で出会った多くの人々との関わりは、私の学生生活を豊かにし、今の私を形づくる大切な要素となっています。

弘前大学での学びは、専門知識の習得だけでなく、地域との関わりや実践を通して自分の興味や将来像を深められる貴重なものでした。大学では新しい価値観に触れ、想像以上の可能性が広がります。弘前大学には、それを後押ししてくれる環境と、多様な挑戦に応えてくれる先生方や仲間がいます。自分の興味を信じ、ぜひ前向きに一步を踏み出してみてください。



## 大学時代の興味と経験が現在の原動力

### 八戸市

落合 美怜

人間文化課程文化財論コース卒業（2017年度）  
（山形県立新庄南高校出身）

私は2017年に人文学部人間文化課程文化財論コースを卒業し、現在は八戸市で学芸員をしています。

高校生の時に縄文土器に興味を持ち、将来は資料館等で縄文の魅力伝える仕事がしたいと思い、学芸員資格を取得可能で、日本考古学を専攻できる弘前大学人文学部に進学しました。

私が専攻した日本考古学ゼミは、本物の考古資料を身近に感じながら、埋蔵文化財を調べるための知識や技術を身につけることができます。遺跡の発掘調査や整理作業を通して、土の中から出てきた「もの」を調べて記録し、「資料」としての価値を与えることに楽しさとやりがいを感じました。

学芸員資格取得のため、学芸員課程を並行して履修し、博物館法や展示論、様々な文化財の適切な取扱方法を学びました。10館以上の博物館施設を見学してまとめるレポート課題では苦労しましたが、レポート作成を通して、博物館における課題や地域での在り方、学芸員には何が求められているかを深く考えるきっかけとなりました。

在学中は、先生のすすめで学外の発掘調査や民俗資料の救出活動にも参加し、文化財に関わる貴重な経験をさせていただきました。楽しいことと同じくらい大変なこともありましたが、様々な経験が自分の自信につながり、学生生活を通して、協調性や自ら考え行動する力が身についたと感じています。

就職については、学芸員（考古）の募集があり、世界遺産に登録された著名な縄文遺跡のある八戸市を受験しました。現在は、同市の埋蔵文化財センターで調査研究のほか、展示会の開催やイベントなどの教育普及活動を通して、縄文文化の魅力を発信しています。

高校生の方には、進学や将来の就職に関して、不安な気持ちもあると思います。弘前大学には、夢に向かって努力する学生を応援してくれる先生と一緒に頑張る仲間がたくさんいます。専門知識はもちろんのこと、様々な分野の専門家や多様な文化財に触れながら、座学だけでなく、実習等を通して実践的に学ぶことができます。ぜひ弘前大学で学びの扉を開きませんか？



# 大学院

学部4年次から大学院の単位を修得できる先行履修制度を導入しています

## 人文社会科学研究科 ～人文社会科学の深奥を極める～

現代は、変化と可能性に富んだ「グローバル化と共生の時代」です。現象や物事を根本から考え抜くことと、最新研究を領域横断的に俯瞰して課題を広くとらえることの両方が求められています。こうした現代の社会的要請に対応するため、領域横断的な教育を含む、独自の特色あるカリキュラムを設定しています。人文社会科学のほぼ全分野を網羅する教員構成も魅力で、人文社会科学の深奥を究めるための最良の場になっています。

### 人文社会科学研究科〈修士課程〉

#### 人文社会科学専攻

#### 文化芸術コース

文化財論、日本語・日本文学、  
思想・芸術科学

#### 現代共生コース

言語科学、歴史地域学、  
国際地域論、現代法政論

#### 政策科学コース

経済・統計分析、政策評価、  
会計情報



大学院人文社会科学研究科の  
ホームページはこちら

## 地域共創科学研究科 ～未来を切り拓くフロントランナーに～

人口減少が進む日本の地方では、コミュニティの維持や産業の発展が困難な状況にあります。地域共創科学研究科は、この現状を打破するために、大学の専門的な知識と地域社会が持つ実践的な知識を交差させ、新しい価値を共に創造することを「地域共創」と位置づけ、地域共創を科学する研究科を目指します。異なる研究分野を持つ学生が集まり、互いの専門性を尊重しながら地域課題解決に取り組みます。

### 地域共創科学研究科〈修士課程〉

#### 地域リノベーション専攻〈社会学×工学〉

コミュニティデザイン（社会学）  
レジリエンステクノロジー（工学）

#### 産業創成科学専攻〈農学×経営学〉

食産業イノベーション（農学）  
グローバルビジネス（経営学）



大学院地域共創科学研究科の  
ホームページはこちら



弘前大学人文社会科学部出身  
人文社会科学研究科  
文化芸術コース修士課程1年  
石田 結菜  
(青森県立弘前高校出身)

### 研究生活を語る

## 興味の可能性を拓くのは自分次第

学部生の頃、宮沢賢治の「風の又三郎」を卒業論文のテーマに取り上げたことから童話や児童文学に興味を持ち、その後も文学研究を続けるべく、人文社会科学研究科へ進みました。

私が研究対象にしているのは、自分自身が幼少期に親しんでいた児童文学作家・岡田淳の作品です。作品内で教師像や家族像がどのように描かれているかに着目し、岡田作品の独自性を探っています。自分が子供の頃に読んで感じた楽しさや面白さの根源を追い求め、先行研究を批評したり、作品を丁寧に分析することで、作品の価値を新たな角度から提示できる点に研究のやりがいを感じています。

研究で心がけているのは「誤解を生まない言葉を選ぶこと」です。言葉は意図どおりに伝わらないことも多いため、偏りなく伝える表現を慎重に選び、自分の考えを誠実に言語化する姿勢を大切にしています。また、大学院では発表会などを通して他大学の先生や院生との交流の機会も増えるので、研究の幅は大いに広がります。

学部生時代は必修科目に縛られたりと興味の制限がありますが、院生になると研究に割ける時間が増えます。自由度が高い分、課題発見も問題提起も自分次第。自ら世界を拓いて、興味と正面から向き合える今の環境は、私にとって最適だと感じています。

# Campus Life | 学生生活支援

## ■学費 (2025年度の例)

入 学 料 282,000円  
 授 業 料 535,800円 (年額) / 267,900円 (半期)  
 入学試験検定料 17,000円

## ■奨学金

### 1. 日本学生支援機構

日本学生支援機構は独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、教育の機会均等に寄与するために学資の貸与及び支給、その他学生等の修学の援助等を行う機関です。家庭の経済状況、学力、人物等について審査・選考が行われ、決定されます。なお、給付型奨学金については、後述「経済支援」をご覧ください。

### ●学部入学者の貸与月額 (2025年度の例)

	貸与月額 (円)	
第一種奨学金 (無利子)	自宅通学	2万・3万・4万5千から選択
	自宅外通学	2万・3万・4万・5万1千から選択
第二種奨学金 (有利子)	2万~12万までの間で選択 (1万刻み)	

日本学生支援機構の給付型奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、第一種奨学金は併給調整として、貸与月額の上限が制限されます。詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

日本学生支援機構ホームページ奨学金情報  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

### 2. 弘前大学生生活支援奨学金について

弘前大学では、一時的に経済的理由により生活が困難な学生に対し、生活費に充てる奨学金を貸与しています。

- 奨学金の額は、1人につき100,000円を上限とし、貸与回数は原則1回です。ただし、特別な事情により生活が急変した場合には、300,000円を上限とすることができます。
- 奨学金は原則として一括交付し、無利子です。

## ■経済支援

2020年4月から「国の新しい修学支援制度」が開始されました。これにより、将来返還する必要のない「給付型奨学金」の給付対象者が拡充されると同時に、給付型奨学金の受給者は入学金・授業料が支援区分に応じて減免されます。なお、本学はこの新しい制度の支援対象校に指定されています。また、本制度の詳細(給付型奨学金の受給者となるための要件等)については日本学生支援機構(JASSO)のホームページで確認してください。(インターネットで「JASSO給付型奨学金」をキーワードにして検索してください。)

入学金免除・授業料免除の申請時期や申請方法などについては、本学ホームページのトップページから「弘前大学で学びたい方へ」→「入学金・授業料免除等」と進んでいただけますと確認することができます。

## ■学生寮

- 月額 約34,000円~約42,000円  
(食費(朝夕2食)および光熱水料等を含む)
- 各室には、ベッド、机、椅子、本棚等が設置されています。食堂、洗面所、浴室、洗濯室、娛樂室等は共用です。
- 食事は朝と夕の2食ですが、日曜日と休日及び長期休業期間は食事がありません。
- 入寮を希望する場合は、入学前にあらかじめ書類を提出しなければなりません。必要な書類や手続きについては、学生募集要項に記載されていますのでご覧ください。なお、希望者多数の場合は入寮できないことがあります。

## ■弘前大学生の1ヶ月の生活費【自宅外生】

全国大学生生活協同組合連合会 第59回学生生活実態調査より

弘前大学生1ヶ月の平均生活費	107,460円
関東圏の大学生1ヶ月の平均生活費	134,880円
全国の大学生1ヶ月の平均生活費	127,500円

このほかにも弘前大学独自の奨学制度があります。



## 経済的な安心感と一生ものの絆が生まれる場所

私の住む「北鷹寮」は、経済面と人間関係の豊かさを兼ね備えた理想的な拠点です。家賃、食費、光熱費を含めた出費は約4万円に抑えることができ、1食200円程で提供される寮食には、未利用分の返金制度もあります。加えて、広さ十分な一人部屋というのも嬉しいですね。

寮では歓迎会や追いコン、BBQ、誕生日会などのイベントを通じて、同級生だけでなく先輩や後輩とも強い絆を築ける環境があります。特にサッカーW杯観戦やゲーム大会

など、日常的な楽しさを共有する機会も多いです。驚くべきは、この絆が卒業後も続くこと。卒業生と飲みに行ったりと、寮を出た後も深い繋がりを維持できるのは、北鷹寮ならではの魅力。寮生活は単なる住居を超えて、豊かな人間関係を築く場となっています。

にしむら けいすけ  
 社会経営課程 経済法律コース4年 西村 圭介  
 北海道帯広三条高校出身



## イベントカレンダー (予定)







# 弘前大学

HIROSAKI UNIVERSITY

## 人文社会科学部

Faculty of Humanities and Social Sciences

### ■ 弘前大学問合せ先一覧

本学部案内の内容について質問等がある場合は、  
下記にお問合わせください。

#### [授業内容・カリキュラムについて]

人社・教育事務部総務グループ教務担当(人社)  
TEL 0172-39-3940・3941

#### [入学試験について]

入試課 TEL 0172-39-3122・3123

#### [学生寮について]

学生課課外教育担当 TEL 0172-39-3107・3115

#### [奨学金・授業料等免除について]

学生課経済支援担当 TEL 0172-39-3117・3135

#### ● 弘前大学ホームページアドレス

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>

#### ● 人文社会科学部ホームページアドレス

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/>

オンラインキャンパス

大学のホームページで、人文社会科学部の多  
彩な講義の一部をオンライン配信しています。  
受験を考える皆さんは、ぜひ視聴してください。

